

# 歌舞伎ワークショップ

歌舞伎『毛拔<sup>けぬき</sup>』を演じてみましょう。経験は一切不要です。日本語と英語で行われます。

華やかさでは世界で一、二を誇る演劇ジャンルに触れる貴重な機会です。



皆様からのリクエストに応え、今年も実施となりました。昨年は歌舞伎十八番の一つ、『鳴神』のワークショップをしましたが、今年も同じく歌舞伎十八番の一つである『毛拔』を演じます。『毛拔』は1742年に初演され、1909年に再演されて以来、大きな毛抜きや巨大な磁石のような誇張された小道具をうまく使うこともあり、ずっと人気を得ていました。（口絵は糸寺弾正を演じた九世市川團十郎が元禄見得をしているさま。早稲田大学演劇博物館提供）

成蹊大学では、日本最古の劇団の一つである前進座の俳優を講師にお招きし、歌舞伎に関心のあるアマチュア向けにワークショップを開催します。参加者は、英語と日本語の両方で『毛拔』の登場人物を演じることを学びます。「見得を切り」、リズム感のある台詞を言うてみることで、歌舞伎ならではの身体や声の使い方を実際に体験するととてもよい機会です。

**開催日時** 2017年6月23日（金）

午後6時30分開始（午後8時30分終了予定）

**開催場所** 成蹊大学こみちカフェ（大学6号館地下）

武蔵野市吉祥寺北町3-3-1（裏面の地図をご覧ください）

事前登録をオンラインで行ってください。

<http://bit.ly/kabuki2017> を開き、Register（登録）とある緑色のボタンをクリックしてください。

ワークショップには汚れてもいい、動きやすい格好でお越しください。更衣室も用意してあります。

お問い合わせは成蹊大学文学部教授・日比野啓まで（[hibino@fh.seikei.ac.jp](mailto:hibino@fh.seikei.ac.jp)）



成蹊大学では、海外への日本文化・武蔵野文化発信の一環として、歌舞伎に関する参加者体験型のワークショップを行います。歌舞伎について英語で講義するとともに、実際に役者が歌舞伎を演じ、さらに参加者も指導を受けた上で演技を体験します。ワークショップの対象者は、本学留学生、近隣大学留学生、武蔵野市あるいは近隣の市区内在住の外国人など約40人です。

## Map of Seikei University (成蹊大学)



- JR 中央線・総武線・京王井の頭線「吉祥寺」駅下車
- 「吉祥寺」駅北口バス乗り場 1・2 番より関東バスで約 5 分/「成蹊学園前」下車
- 「吉祥寺」駅より徒歩約 15 分
- 詳しくはこのページをご覧ください

[http://www.seikei.ac.jp/university/eng/aboutus/access\\_campus.html](http://www.seikei.ac.jp/university/eng/aboutus/access_campus.html)

## Campus Map of Seikei University

Venue:

COMMichi Café  
(on the Underground  
Floor of Building No. 6)

